



特集Ⅱ

平成25年中 に発生した

長万部町の交通事故を分析!



交通安全のことを自らのことと捉え、交通ルールへの遵守や思いやりのある交通マナーについて考え、町民一人ひとりの交通安全に対する意識を、今一度高めましょう!!

ストップ・ザ・交通事故

めざせ 安全で 安心な北海道

全国の交通事故による死者数は、13年連続で減少しています。それでも列島のどこかで、ほぼ2時間に1人が交通事故で亡くなっています。

とりわけ自動車事故に関しては、年々法改正や量刑を通して厳罰化され、そんな大袈裟な話は自分とは無関係だと思いたいところですが、「事故との遭遇」は決して他人事ではなく、平凡に暮らしている人が突然起こしてしまう、また、あなた自身にふりかかってくるかもしれない犯罪、それが交通事故なのです。

ちよつとした気の緩みが事故につながり、被害者になっても加害者になっても、あなたと相手の一生を台無しにしてしまいます。

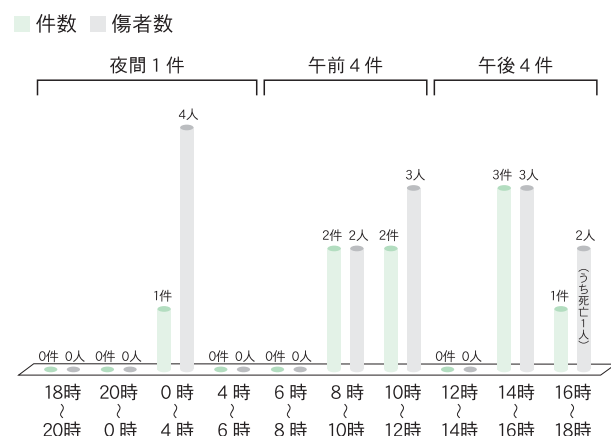
車に乗る際は安全運転に心がけ、お互いに思いやりをもって、譲り合いの精神で事故防止に努めましょう。

今月号では、交通事故撲滅の願いを込めて、昨年1年間に私たちの町で発生した交通事故を分析してみました。

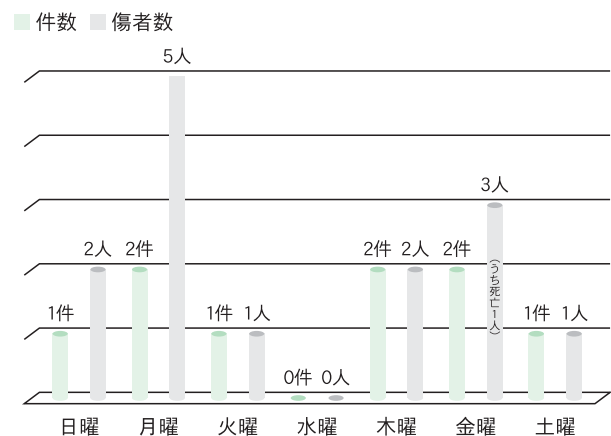
道路別	事故類型別	法令違反別	通行目的別
■国道5号 [2件・6人] (うち死亡1人)	■車両相互 正面衝突 [2件・4人] (うち死亡1人)	■一時不停止 [1件・1人]	■業務 [2件・5人]
■国道37号 [2件・3人]	追突 [4件・7人]	■安全運転義務違反 前方不注意 [2件・6人] (うち死亡1人)	■レジャー [1件・2人]
■国道230号 [1件・1人]	その他 [3件・3人]	その他 [6件・7人]	■その他私用 [6件・7人]
■高速道路 [1件・1人]			
■町道・その他 [3件・3人]			

※ [発生件数・死傷者数]

時間別事故発生状況



曜日別事故発生状況



法令違反別の発生状況では、一時不停止が1件、前方不注意などの安全運転義務違反が8件となっています。

睡眠不足などによる体調不良や風邪薬等を服用しての運転は、当然集中力が低下し、催眠効果などから居眠り運転に繋がります。また、一瞬の居眠りが何十メートルも進んでしまう事から、その間に交通事故を引き起こしやすくなります。

睡眠は2時間サイクルで襲ってきます。2時間に1回以上は計画的な休憩をとるよう心がけ、同乗者の方は、ドライ

睡眠は2時間サイクルで襲ってきます。2時間に1回以上は計画的な休憩をとるよう心がけ、同乗者の方は、ドライ

ゆとりを持ってスピードダウンで

時間別の発生状況では、9件中8件の事故が日中に発生しています。また、曜日によつての事故発生状況に差はありますが、業務やレジャーなど自動車運転する目的は様々です。

町では、悲惨な交通事故を1件でも減少させるべく、啓発活動や安全教育の推進に今後も努めて参りますので、各ご家庭におかれましても今一度、交通安全の呼びかけにご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】
総務課総務グループ (☎2-2000)

す可能性も高くなります。日頃から気持ちに余裕を持った運転を心がけ、運転する際は、体調を万全にし、時間的・精神的に余裕を持って運転することが大事です。

1人が死亡 13人が重軽傷

長万部町内で昨年1年間に発生した交通事故は9件、傷者は13人で、前年と比べてどちらとも減少しましたが、死亡事故が1件発生し、町外の方1人が犠牲となりました。

北海道全体における交通事故死者数は、前年と比べて16人少ない184人で、昭和25年以降最も少なかった平成23年の190人をさらに下回る結果となりました。また、発生件数と傷者数は、8年連続で減少傾向で推移しています。

季節の変わり目は事故に注意

月別の交通事故発生件数は、3月が4件で最も多く、8月から12月にかけて各1件発生しています。

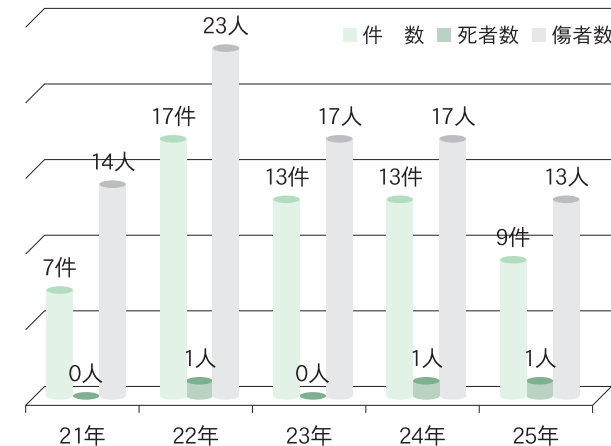
道路別の発生状況では、国道が5件で全体の半数を占め、高速道路が1件、町道・その他で3件発生しています。

比較の見通しの良い道路であることが、スピードの出過ぎや無理な追い越しなどの事故原因になっているものと思われ、交通安全を起こしやすい場所としては、信

2時間おきに計画的な休憩を

類型別の発生状況を見ると、正面衝突が2件、追突やその他の接触事故が7件で、全てが車両相互による事故となっています。

年別町内発生交通事故の推移



月別町内発生交通事故の推移

